

NY マーケットレポート (2017年3月24日)

NY 市場では、序盤に発表された米耐久財受注が市場予想を上回る結果となったことや、米株価が上昇して始まったことを受けて、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。しかし、米医療保険制度改革(オバマケア)の代替法案の行方が不透明との見方から、投資家のリスク回避の動きが強まり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。また、株価が下落に転じたことも影響した。

その後、態度を保留していた共和党議員の支持が得られなかったことから、予定されていた代替法案の採決を断念したと発表されたことを受けて、ドル円・クロス円は反発となった。また、トランプ大統領がヘルスケア法案は近い将来に採決しないと発言したことから、次は大規模減税に向けた動きが本格化するとの思惑も、ドルの押し上げ要因となった。

2017年3月24日(金)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.34	111.48	110.86
EUR/JPY	119.94	120.04	119.53
GBP/JPY	138.99	139.16	138.75
AUD/JPY	84.79	85.08	84.64
EUR/USD	1.0773	1.0786	1.0760

LONDON	高値	安値
USD/JPY	111.35	110.95
EUR/JPY	120.17	119.89
GBP/JPY	139.10	138.56
AUD/JPY	84.80	84.48
EUR/USD	1.0812	1.0773

* 東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	111.18	111.28	110.63
EUR/JPY	120.12	120.15	119.64
GBP/JPY	138.91	138.93	138.32
AUD/JPY	84.78	84.84	84.36
NZD/JPY	78.20	78.23	77.80
EUR/USD	1.0804	1.0818	1.0791
AUD/USD	0.7626	0.7633	0.7604

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20596.72	-59.86
S&P500	2343.98	-1.98
NASDAQ	5828.74	+11.05
日経225(CME)	19095	+195
トロント総合	15442.67	+9.07
ボルサ指数	49083.85	+406.94
ボベスパ指数	63853.77	+322.99

3/27 経済指標スケジュール

08:50 【日本】2月企業向けサービス価格指数
 17:00 【ドイツ】3月IFO[景気動向]
 17:00 【欧州】2月マネーサプライM3
 17:30 【香港】2月貿易収支
 20:30 【トルコ】3月景気動向指数
 20:30 【トルコ】3月設備稼働率
 23:00 【メキシコ】2月貿易収支
 23:00 【メキシコ】1月経済活動IGAE
 23:30 【米国】3月ダラス連銀製造業活動指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1251.70	+1.60
NY 原油	47.97	+0.27
CMEコーン	356.25	-0.50
CBOT 大豆	975.75	-15.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.253%	1.244%
3年債	1.525%	1.520%
5年債	1.945%	1.942%
7年債	2.230%	2.228%
10年債	2.412%	2.414%
30年債	3.015%	3.025%

ドイツ10年債	0.403%	0.431%
英国10年債	1.196%	1.229%

3/27 主要会議・講演・その他予定

- ・シカゴ連銀総裁 講演
- ・米2年債入札

NY 市場レポート

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米耐久財受注(前月比) 1.7% (予想 1.4%・前回 2.3%)

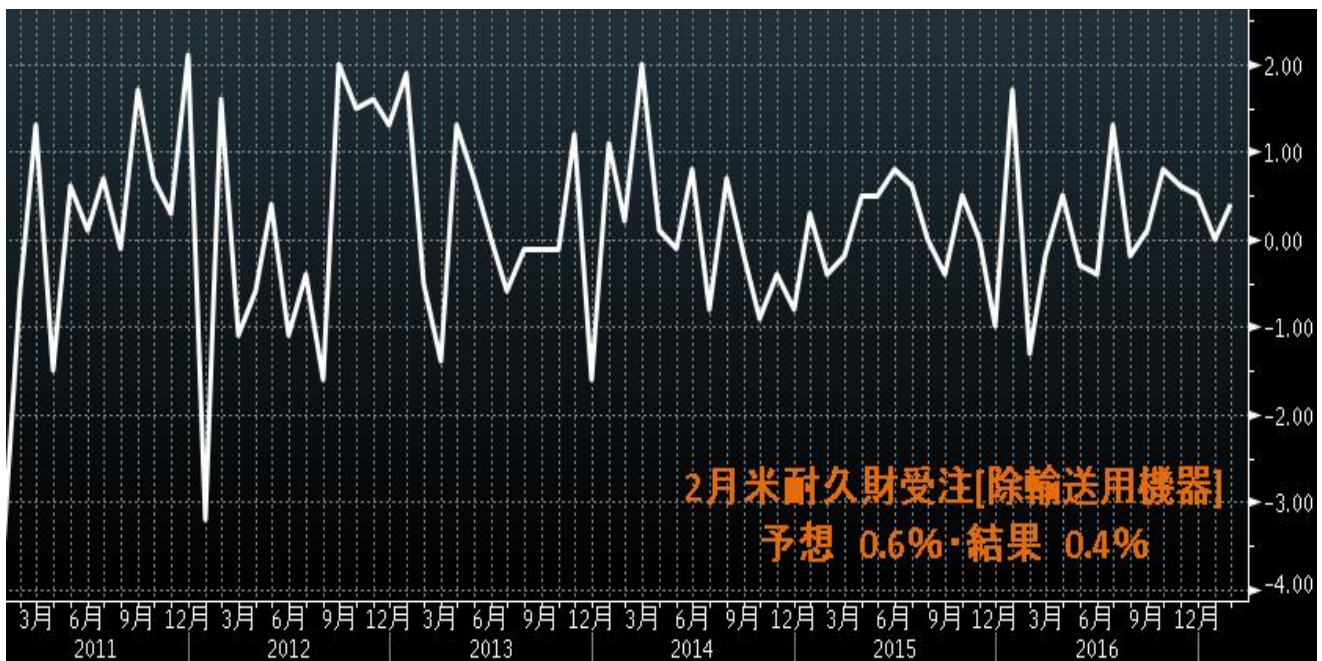
前回発表の 2.0%から 2.3%に修正

2月米耐久財受注[除輸送用機器] 0.4% (予想 0.6%・前回 0.2%)

前回発表の 0.0%から 0.2%に修正



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

経済指標データ

◀米耐久財受注▶

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
耐久財新規受注	1.7	2.3	-0.9	-4.7	5.0	0.3
輸送機器除く	0.4	0.2	0.9	1.1	1.1	0.1
国防関連除く	2.1	2.1	1.2	-6.7	5.2	1.3
資本財	2.6	5.2	-3.2	-13.2	12.5	2.0
輸送機器	4.3	7.0	-4.3	-14.7	12.3	0.7
総受注残	0.0	-0.3	-0.8	-0.2	0.8	-0.2
総在庫	0.2	0.1	-0.1	0.2	-0.1	0.0
総出荷	0.3	-0.1	1.7	0.4	-0.2	0.8

◀ 経済指標のポイント ▶

2月の米耐久財受注は、市場予想の+1.4%を上回る前月比+1.7%の2353億8600万ドルとなり、2ヵ月連続のプラスとなった。民間航空機の受注が前月に続き大きく伸びたことが全体を押し上げる結果となった。ただ、輸送機器を除いた受注は+0.4%と、市場予想の+0.5%を下回る結果となった。

①輸送機器は+4.3%となり、民間航空機は+47.6%、国防関連の航空機は-12.8%、自動車・同部品は-0.8%となった。輸送機器以外では、一次金属が+2.3%、電機・家電が+2.2%、一般機械が+0.1%。

②資本財は+2.6%となり、資本財から国防関連を除いた受注は+4.1%、民間設備投資の先行指標となる非国防資本財から航空機を除いたコア受注は-0.1%だった。国防関連は-8.3%。

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

2月カナダ消費者物価指数（前月比） 0.2%（予想 0.2%・前回 0.9%）

2月カナダ消費者物価指数（前年比） 2.0%（予想 2.1%・前回 2.1%）



出所：Bloomberg

21 : 35

◀ 要人発言 ▶

ムニューシン米財務長官

- ・「ヘルスケア法案の議会通過を楽観」
- ・「8月までの税制改革実施を楽観(難航はするだろうが)」
- ・「ドルと株価の上昇はトランプ政権を反映」

22 : 15

◀ 要人発言 ▶

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「インフレは基本的に2%達成、現行水準の継続を予想」
- ・「私の金利予測はFOMCで最も低い」
- ・「年内の追加利上げを容認」
- ・「積極的な利上げは必要ない」

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

3月マークイット米国製造業 PMI 53.4 (予想 54.8・前回 54.2)

3月マークイット米国サービス業 PMI 52.9 (予想 54.0・前回 53.8)



出所 : Bloomberg



出所：Bloomberg

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

1月メキシコ小売売上高 (前月比) -1.1% (予想 -0.6%・前回 -1.4%)

1月メキシコ小売売上高 (前年比) 4.9% (予想 5.1%・前回 9.0%)



出所：Bloomberg

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、前日まで 6 営業日連続で下落したことを背景に、値頃感が出た銘柄を買い戻す動きが先行し、主要株価は堅調な動きとなった。ただ、オバマケアの代替法案の採決の行方を見極めたいとの見方も根強く、様子見ムードから上値は限定的となっている。

0 : 00

◀ 要人発言 ▶

ダドリー・NY 連銀総裁

- ・「金利を多少動かし、ソフトランディングを試みる」
- ・「債券投資は今後、魅力が弱まるだろう」

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、オバマケア代替法案の採決を控えて様子見ムードが強まり、もみ合い展開となった。2 月の米耐久財受注が市場予想を上回ったことや、米国株が上昇して始まったことを受けて売りが出る場面もあったが、その後は買い戻しも入った。午前の利回りは、30 年債が 3.02% (前日 3.03%)、10 年債が 2.42% (2.42%)、7 年債が 2.23% (2.23%)、5 年債が 1.94% (1.95%)、3 年債が 1.52% (1.53%)、2 年債が 1.26% (1.25%)。

◀ 海外の話題 ▶

ロシア中銀は、政策金利を 10.00% から 9.75% に引き下げ、2014 年以來の低水準となった。インフレが中銀の目標に達する見通しとなる中、追加利下げの可能性も示唆した。中銀は「インフレの鈍化は予想を上回っており、インフレ期待は引き続き低下し、経済活動は改善している」としている。また、「インフレと経済の今後の動向を評価していく。今年度の第 2 および第 3 四半期に政策金利が緩やかに低下する可能性を認める」とした。次回は、4 月 28 日に政策会合が開かれる。

2 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2 月フランス求職者合計 346.4 万件 (予想 345.7 万件・前回 346.8 万件)



出所 : Bloomberg

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。米国の医療保険制度改革の代替法案の採決に向けた動きを見極めたいとの様子見ムードが強く、積極的な取引は手控えられた。英 FT100 指数、仏 CAC40 指数は小幅安となったが、独 DAX 指数は小幅高となった。



出所：Bloomberg

4：20

米下院共和党は、支持不足でヘルスケア法案の採決断念。

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 1.60 ドル高の 1 オンス=1251.70 ドルで取引を終了した。

NY 金は、オバマケア代替法案の行方が不透明との見方から投資家のリスク回避の動きが強まり、比較的安全な資産とされる金が逃避的に買われた。



出所：Bloomberg

◀ NY原油市場 ▶

NY原油は、中心限月が前日比0.27ドル高の1バレル=47.97ドルで取引を終了した。

NY原油は、サウジアラビアの3月の米国向け原油輸出量が2月から減少するとの報道を受けて、買いが先行した。ただ、米国の増産に対する懸念も根強く、上値は限定的となった。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

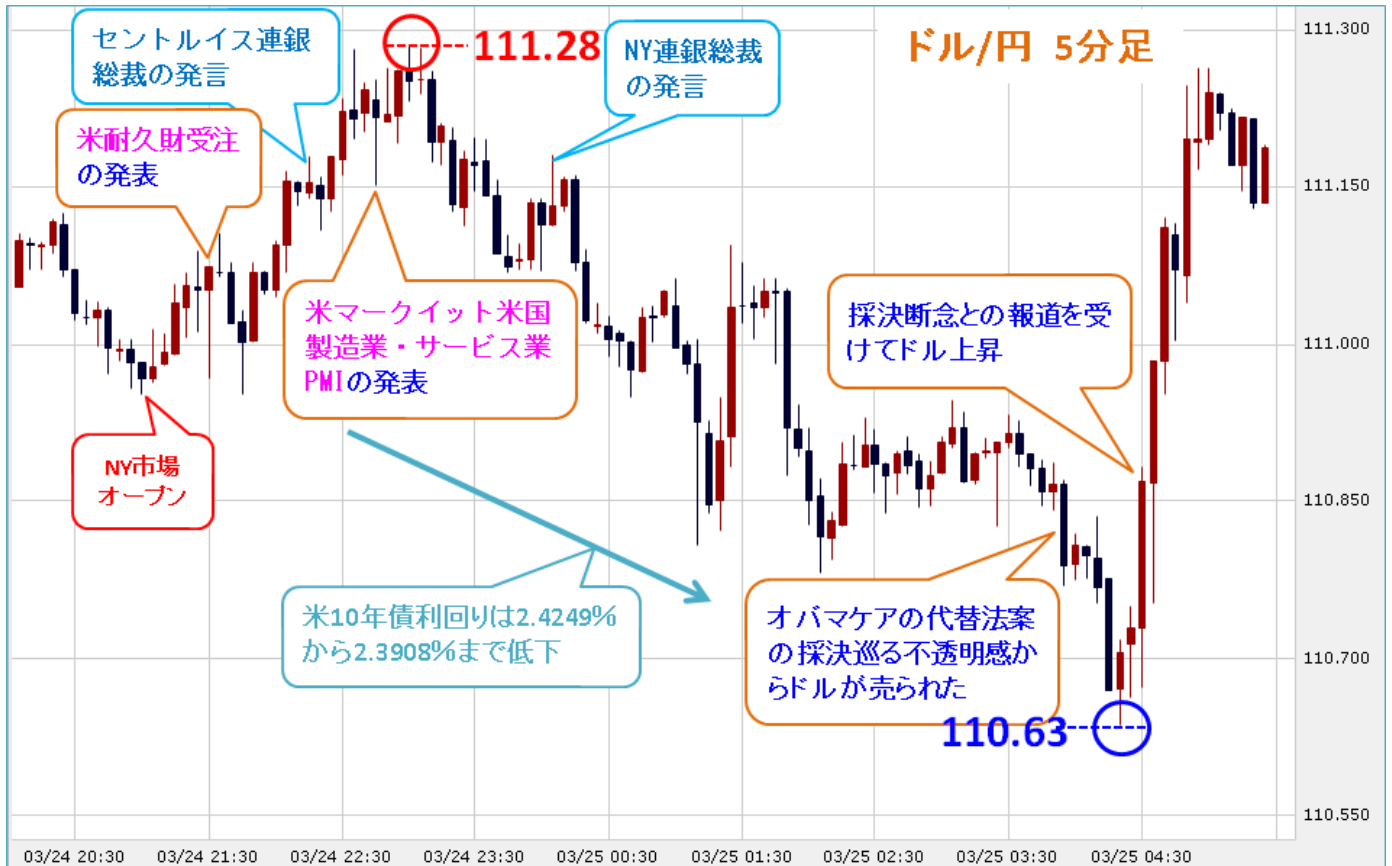
米株式市場は、前日まで6営業日連続で下落したのを背景に、値頃感が出た銘柄を買い戻す動きが先行し、主要株価は堅調な動きとなった。ただ、オバマケアの代替法案の採決の行方を見極めたいとの見方も根強く、様子見ムードから上値は限定的となっている。その後、採決可決は難しいとの見方を背景に、主要株価は下落に転じた。終盤には、採決断念との報道を受けて、買い戻しが優勢となった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤は米経済指標がまずまずの結果となったことや、株価が上昇して始まったことを受けてドル円・クロス円は堅調な動きも見られた。ただ、オバマケアの代替法案の採決を控えて懸念が高まったことから、円を買う動きが強まった。しかし、終盤にはオバマケアの代替法案の採決を断念したとの報道を受けて、ドル円・クロス円は急反発となった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。